

寒河江市教育委員会会議録

令和2年3月10日 開会

寒河江市教育委員会

令和2年3月10日（火曜日） 寒河江市教育委員会

○ 出席委員（4名）

教育長 軽 部 賢 委員 鈴木 淳 一 委員 國 井 晴 彦
委員 高 橋 まり子 委員 鈴木 多鶴子

○ 欠席委員（0名）

○ 事務局職員の職氏名

学校教育課長 大 沼 利 子 指導推進室長 佐 竹 康 弘
生涯学習課長 柏 倉 信 一 スポーツ振興課長 小 泉 尚

○ 委員会日程

教育委員会日程

令和2年3月10日（火曜日）

午前10時00分 開議

市立図書館 会議室

1 開 会

2 教育長報告

3 議 事

議第3号 令和2年度寒河江市立小中学校教職員人事異動内申について

4 閉 会

会議に付した事件

教育委員会日程と同じ

1 開 会 午前10時00分

○軽部 賢教育長

ただいまから教育委員会を始めます。

はじめに先月開催された前回の教育委員会の会議録承認についてお願いします。

(前回会議録を回覧の上、全出席委員が署名を行った。)

2 教育長報告

○軽部 賢教育長

はじめに教育長報告になりますが、前回2月25日以降の主な行事について申し上げたいと思います。

2月26日午前中、定例課長会議があり、当初予算を踏まえてのダイナミックな事業展開や新型コロナウイルス感染症への対応について市長より指示がありました。

午後からは中学校給食運営委員会を開催し、教育長挨拶の中で次年度から民間委託の学校が増えることや給食費の値上げ、それへの市の対応等について説明しました。会議では令和元年度の中学校給食実施状況調査やパン及び米飯納入業者、中学校給食に関するアンケート結果、給食食材の地産地消の推進について報告を行うとともに次年度からの学校給食費、中学校給食業務委託の予定について協議を行いました。

2月27日午前9時から市長に面会し、新型コロナウイルス感染症防止に係る対応について、その後予定していた臨時校長会でお話しする内容である出席停止や臨時休業、卒業式の持ち方で来賓は呼ばないこと等について報告いたしました。

その後、臨時市校長会を開催し、教育長挨拶の中で、前日加藤厚労大臣が沈痛な面持ちで国民にお願いする形で、感染拡大のスピードを抑制するにはここ1、2週間が瀬戸際だと述べたことを例に出して、クラスターを生じさせずアウトブレイクを引き起こさないよう校長先生や先生方と危機感を共有したいと申し上げました。その後、学校教育課長より出席停止の措置及び期間、臨時休業の措置及び期間、卒業式をはじめとする学校主催の行事の持ち方等について説明し、理解を求めたところでございます。

午後1時30分からさがえっこ育み推進本部会議を開催して、取組状況、フォーラムの振り返り、さがえっこ育み10か条に係る各学校の取組状況等についての報告を受けて、各委員と協議を行ったところです。次年度から5校でコミュニティ・スクールが導入されることに伴って、目的がさがえっこ育み推進本部と同じだろうということで、この本部をコミュニティ・スクールを推進するための組織改編することを提案し、御理解をいただきました。

午後3時15分から教育相談運営委員会を開催し、本市の不登校児童生徒や寒陵スクールの現状と課題、今後の展望について協議を行ったところです。

この日の夕方、安倍首相が全国の学校を3月2日から臨時休業するという発言があり、テレビを見て大変驚きましたが、対応について協議をしたところであります。県からの

通知がその日のうちに来ないということであったので、市としては、3月2日以降、長期休業に入る準備が整った学校から速やかに臨時休業する、と基本方針を整理し、このことを市長に報告して、翌日に再び招集しなければならない臨時市校長会の資料作成を行いました。

2月28日午前、臨時市校長会を開催しました。そこで先ほど申し上げたことを提示いたしました。学校によっては3月2日から対応できるところと、また低学年児童の受け入れ先確保等に時間を要する学校などもあって、市としては一律ではない対応をするという事に対しては理解を示していただいたところであります。その後、佐竹指導推進室長より臨時休業及び春休み中の部活動や卒業式、家庭学習、連絡方法、不要不急の外出等の留意点についてお願いをしました。

夕方、市長を本部長とする第1回新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催され、関係機関、関係課長等と新型コロナウイルス感染症の市内の状況と対応、本市における新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者対策について協議をしたところです。

3月1日、村山教育事務所白林副所長より、新型コロナウイルス感染症対策のための学校の臨時休業に伴う児童生徒の居場所の確保に係る通知が県知事・県教育長の連名で夕方に入る予定であるという情報が入り、急遽、市長、副市長、関係課長と対応を協議し、放課後児童クラブを午前中から開所することや新規に希望する児童も入所できるようにすること、また、放課後児童クラブからの要望に応じて市学力向上支援員や特別支援教育補助員等の短時間職員も支援にあたることを確認したところです。

3月2日、市議会定例会が開会し、本会議で市町の行政報告、市政方針、議案説明があり、その後休会しております。

市長の行政説明では教育委員会関係として述べられたのは、以下のとおりです。

まず、新型コロナウイルス感染症対策の臨時休業について、それから市民体育館とチェリーナさがえなどの、高校生以下の使用及びトレーニングルームの使用不可等々について報告がありました。

また市長の市政方針の説明がありました。教育委員会関係で述べられたのは、「未来を拓く子どもたちへ切れ目のない支援を～さがえっこ育みプログラム～」では、小中学校のWiFi環境やタブレット整備、特別教室空調整備などの学習環境の充実、英語教育の充実などによる未来志向のひとづくりなどを行っていくことを話されました。また、コミュニティ・スクールについても触れられております。学校給食についてですが、原材料費高騰に伴う負担増になるという事で助成額を増やすこととし、引き続き子育て世代の負担軽減を進めてまいりますと述べています。GIGAスクール構想についても触れられております。高速の通信ネットワークの整備を進め、タブレット、電子教科書等を導入し、ICTの積極的活用を図ってまいりますとも述べています。英語力を高めるといふことでGTECを導入することについても市長がお話をされております。それから空調設備、トイレ大規模改修についても話をしていますし、学校のあり方検討委員会につ

いても話をしております。「一人一人が力を発揮するまち」については柴橋地区コミュニティセンターを作って、地域活性化につなげていくということが話されています。東京オリンピックパラリンピックについては、韓国のホストタウンについて述べております。市立図書館についてはさくらんぼの都市さがえ全国俳句大会が50回を迎えること、東京オリンピックパラリンピックに関わるイベント、文化財については文化財保存活用地域計画の策定を行っていくことなどを述べております。最後に市長がこういった状況であるのでしっかり地に足をつけて、冷静に、そして真摯に目の前の課題を一つ一つ着実に解決しなければならないことと、5年先、10年先、さらに20年先の寒河江市の行く末を思い描いて、子どもたちのために確かな未来の礎を築いていかなければならない、今を逃してはいけない取組があるので、極めて大事な令和2年度になるのでよろしくお願ひしたいといったような内容でありました。

3月3日、市議会一般質問の答弁調整を行っております。

夕方からボーイスカウト山形県連盟寒河江第1団長の安孫子一彦氏が見えられ、協賛金についてのお願いがありました。

3月4日、市議会定例会の一般質問がありまして、私が答弁した部分について以下のとおりですが詳細については後でお手元の資料でご確認ください。

渡邊賢一議員からは、いじめ・不登校・引きこもり・自殺・孤独死対策の強化について、ということで学校における不登校の問題、いじめの問題について件数を述べて、対応について話をしたところであります。最後にコミュニティ・スクールを導入しますので、今後は拡大もしていきますので、いじめ不登校対策についても専門性や当事者意識をもって一緒に考え、対策を講じてくださる人材の掘り起こしや、連携・協働にコミュニティ・スクールは効果を発揮するものと考えておりますので、この持続可能な体制の構築や拡大も含め、いじめ不登校の問題への対策を強化してまいりたいと答えております。渡邊議員からは食の安全安心と地産地消推進についてもありましたので、地産地消率とその取組などについて、さがえっころライフデザインセミナーで農家の方を講師に迎えて、講話をいただいたことや、高松小の子どもベンチャーマインド事業で生産流通販売等でも生産者との交流を図っていることについてお話をさせていただいております。

次に太田陽子議員からは、学校におけるLGBT教育について質問がありましたので、市内小中学校の現状について文科省の調査には該当なしと答えていることや文科省からのいろんな資料で子どもたちの支援にあたっているとお話をしております。

また、太田陽子議員からは学校の変形労働制の導入について、法律はされたのですが寒河江市においては導入をしないで欲しいという主旨の質問がありました。そのことについては今の学校教員の多忙については数字を挙げながら、導入についての考え方を述べております。市としては学校の取組を充実させ、令和3年度からこの制度が施行されますが、国や県の動向を注視し、各学校の実態を踏まえて市校長会とも議論、研究しながらこの制度の運用については判断をしていきたいと答えております。

3月5日午前、高松小にある放課後児童クラブへ、子どもの居場所づくりということでALT3名を派遣し、英語でのゲームや歌で楽しんでいただいた場を参観させていただきました。ただ学童の居住スペースが限られているということで、狭い場合は学校施設を開放する必要があるのではないかとということで対応を協議して、子育て推進課と連携していくことを確認しております。

昼の時間にはフローラSAGAEにある放課後児童クラブきらきらクラブを参観させていただきました。ここはスペースが広いのですが5階にあり、窓を開けることができず換気も悪く、密閉した状況で活動していますし、また、一般の方々との共有なのでトイレなども一緒に使っており、消毒などの配慮もしていただいている様子を見ることができました。

3月6日、市議会定例会一般質問があり、荒木春吉議員からは教育問題ということで、県の学力調査等の結果とその対応について問われました。全国学力・学習状況調査と同じように英語が課題だということでこれまでの取組を継続しながらも、来年度からはGTECを導入することをお話しております。

午後2時から市内3中学校長が集まって、次年度の修学旅行をどうするかということで、延期について協議しました。3中学校とも5月に実施するので、感染症の状況が読めないことと、判断を遅らせれば宿泊場所も取れなくなるので、早い段階で延期を決定したほうがいいだろうと助言をしました。これを受けて保護者代表に理解を求めて、それを基に再度教育委員会と協議し、正式に決定し、延期の方針を文書で保護者に通知することを確認しました。

3月9日、市議会定例会本会議が再開されて、予算特別委員会、その後厚生文教常任委員会がありました。補正予算の審議でありましたので、学校教育課分の補正予算である、高速ネットワーク環境整備について審議いただきました。委員からはGIGAスクール構想の今後の市の計画について質問がありました。

以上になりますが、質問等があればお願いいたします。

○鈴木多鶴子委員

小中学校が休校になり、子ども達が一人にいる場合もあると思いますが、障がいを持った子どもさんはどうなっているのか心配になりますが、障がいを持ったお子さんのいる家庭で日中対応できなくなる家庭があるのか、そういった場合に居場所はあるのでしょうか。

○軽部 賢教育長

文科省でも子どもの居場所ということで、特に低学年の子どもと障がいを持った子どもの支援については大切であるという通知が来ておりますので、そのことを各学校にもしっかりお話をし、低学年については学童という形で、それ以外の子どもも受け入れて対

応いただいておりますが、障がいを持った子ども達についても必要があるかどうかは学校で照会をかけています。放課後等デイサービスに行っている子もいますし、行っていない子でも必要があれば相談していただいて、学校を通して対応していただくことになっておりますが、今のところ相談はないようです。

○高橋まり子委員

寒陵スクールも休校になっているのでしょうか。

○軽部 賢教育長

寒陵スクールは学校の授業日に合わせて開いているので、3月2日以降は休みとなっております。

○國井晴彦委員

子ども達が休みになったということで、学校で自習として宿題などを預けられていると思いますが、これからICT教育を推進していくことになると、授業のためではなく、こういう時のために家でもICT教育を利用できるようなことも考えていかなければいけないと思います。こういう時に初めて、家でも先生の授業が見れるなどといったことを考えていかないとまた同じようなことが起きると思います。もちろん家庭ではパソコンやスマホがある家ない家、いろいろあると思いますが、テレビやDVDなどを使って少しでも補習ができるような仕組みなどを考えていかないといけないと思います。

○軽部 賢教育長

そういった対応については課の中でもいろいろ検討しておりますが、GIGAスクール構想の中では令和5年度までは1人1台のICT機器整備を考えておりますが、今ありましたように災害や感染症等により自宅で生活しなければいけない子ども達への対応について、先進的にやっているところでは、授業の様子を配信して子ども達が家でタブレットで見て、そして双方向のようにやり取りできるような学校も関東ではあるように聞いておりますし、県内の工業高校などでもYoutubeなどを使って講演会を発信したりしているところもあるようです。文科省でも國井委員からあったようなことを心配していて、NHKや学習塾でやっているようにネットで公開している情報は活用していくようにと通知しています。また、休みが続くと子ども達もストレスが溜まってきて、孫がずっと家にいてストレスが溜まっているという話を電話でいただいたり、アイジー工業の近くの公園にバスケットボールをしに中高生が集まっている、という情報をいただいて、室長と指導主事が見に行ったら高校生であり、体を持って余しているという話をしていたということもあったので、少し市としても、例えば図書館の貸出の冊数や学校開放や公民館活用などを検討していかなければいけないのかなと思っているところです。

○鈴木多鶴子委員

今の件に関してですが、3月5日にも学童のスペースが狭い場合は学校施設を開放する必要があるのではないかと協議があったということでしたが、具体的にいつごろから考えているのでしょうか。

○軽部 賢教育長

これは学童の子ども達にとってのスペースが、厚労省から来ているのが1m離して居住してくださいという指導があります。市内の学童は通常よりも少ない人数を預かっているのですが、それにしても距離が狭いところについては子育て推進課と話をし、例えば中部小学校のわんぱくクラブも中部小の校舎を少し開放するとか、学校の中にある学童では多目的スペースまで来てもらってゆったりとした形にして子どもたち同士の距離を少し広げることで感染のリスクを低くしていこうとしております。今のところ学校の開放ということで、子ども達に対して学童スペースだけではなく、学校のスペースも少し含めて子ども達の距離間を広げていこうということをやっているところです。

○鈴木多鶴子委員

ではもう実施されているということなのでしょうか。

○軽部 賢教育長

はい、そういうことになります。中部小については福祉バスを出して学童から中部小まで送って、学童施設の中の人数を少しばらけさせているところです。

○鈴木多鶴子委員

実施されているのは中部小のみですか。

○軽部 賢教育長

中部小は学校の外にある学童なので学童の何名かをバスで送迎して中部小の中で対応しています。白岩や醍醐、高松など学校の中にある学童については学校のスペースを使っているところです。寒小は先ほど申し上げたようにきらきらクラブはスペース的に余裕があるようなので大丈夫のようです。

○鈴木淳一委員

学童は何時から何時まで預かってくれるのでしょうか。

○大沼利子学校教育課長

学童によって違いますが、午前7時30分から受け付けているところもありますし、おおむね午前8時から夕方午後7時くらいまでのようです。

○軽部 賢教育長

そのほかの対応についてもいろいろありますが、学校給食が停止されているので食材、野菜等はどうなっているのでしょうか。

○大沼利子学校教育課長

野菜については、学校給食で使うのでこれこれの野菜を植えるところから頼んでいて、生産していただいておりますが、使わない分については、インフルエンザで休校になった場合の対応のように、アグリランドの方で販売する形を取っていただいているのであまり大きな影響はないかと思っております。牛乳は生産調整が難しく、廃棄をしていると聞いております。先日、牛乳協会と業者から、学童に牛乳を提供させていただけないかという相談がございました。わずかですが市の予算で牛乳を購入しまして毎日学童へ届けていただくという方向で今準備をしています。今回、格安で学童に入れていただけるといことです。市役所の職員にも販売する予定です。

○軽部 賢教育長

様々なところに影響が出ていて、明日も臨時市校長会を開いてどういう状況なのか確認して、同じ歩調でやっていかないといけないところを確認しながら、対応していきたいと思えます。卒業式については県から指導要請が来る前に寒河江市としては、来賓は入れないで必要最小限の人数で行うこととなっているのですが、それぞれの学校で対応が違い、幸生小学校と中部小学校では当然児童数などに違いがあるので、そこは学校ごとに対応していただいているし、卒業生だけ入れるという学校もあれば、複式学級がある学校では同じ学校生活をやってきた5年生も一緒に式に臨ませたいという思いもあるので、寒河江市としては学校の主体性を尊重しています。ある自治体では保護者1人だけと限定したことで、批判があったように聞いていますし、県教委も指針も撤回していて、保護者は必要最小限入れるという形になっているのではないのでしょうか。様々な影響があり、様々なリアクションが出てくるので、やはりいろいろ皆さんで知恵を出して、議論しながら一人一人納得するような形でやっていくのが大事だと思います。

3. 議事

○軽部 賢教育長

それでは議事に入りたいと思えます

議第3号、令和2年度寒河江市立小中学校教職員人事異動内申について、を議題といたします。

この案件につきましては、人事案件ですので会議を公開しないこととしたいと思いますがいかがですか。

(一同、異議がない旨の返答)

それではこの案件につきましては、会議を公開しないこととしたいと思います。

(議第3号について審議)

それでは採決したいと思います。

議第3号、令和2年度寒河江市立小中学校教職員人事異動内申については、原案のとおり内申することにご異議はありませんか。

(一同、異議がない旨の返答)

議第3号は、原案のとおり内申することに決定いたしました。

出された議案は以上になりますが、その他としてみなさんの方から何かございませんか。

なければ以上で、教育委員会を閉会いたします。

4 閉 会 午前10:51